

ホスレノール[®]顆粒分包を服用される 患者さまへ

ホスレノールは、
高リン血症を治療するための薬です。

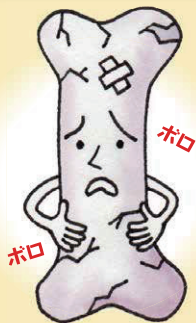
**少量の水またはぬるま湯で
服用してください。**



- この薬は、食事に含まれるリンとおなかの中で結合することによって、便と一緒にリンを体の外に出します。食事をとらなかった場合、この薬の効果は期待できません。
- この薬による、はき気・おうとは、食事の直後に服用すると減少することが知られています。
- はき気・おうとの症状によって服用の継続が困難に感じられた方は、自分の判断で減量したり服用を中止するのではなく、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。
- 腹部レントゲン検査や胸部レントゲン検査を受診される場合、この薬の影が映ることがあります。医師にこの薬を服用していることをお伝えください。

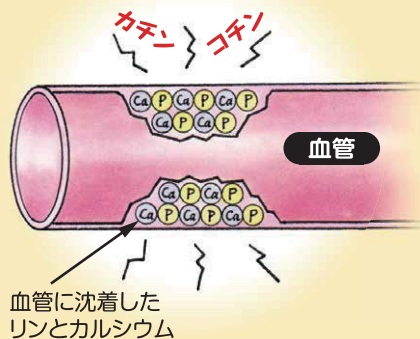
Q 高リン血症って、どうして怖い病気なの？

A 高リン血症はその名の通り体内にリンがたまってしまいう病気ですが、問題点はそれ自体の症状にあるのではなく、将来的に引き起こされる合併症にあります。



◀ 例えば、体内のリン、カルシウムのバランスが崩れると、PTHというホルモンの分泌が増える病気があります（二次性副甲状腺機能亢進症）。このPTHは骨からカルシウムを溶かしだすため骨がもろくなり、骨の病気を引き起こします。

▶ また体内にたまったリンとカルシウムが骨以外の組織に沈着してしまふことがあります（異所性石灰化）。血管に沈着すると、血管が骨のように硬くなり、心筋梗塞や脳梗塞を発症しやすくなります。また心臓に沈着することで、心筋の収縮力が低下し心不全を引き起こしやすくなります。



このように、高リン血症になると合併症を引き起こしやすくなるので大変危険です。そのため毎日の食事に気をつけたり、高リン血症治療薬を忘れずに服用して、体内のリンをコントロールすることが大切です。